

第5号様式

製菓衛生師免許申請書

提出日を記入

令和3年 4月 1日

大分県知事 殿

日本の国籍を有しない者は、
その国籍

添付書類（戸籍謄本・抄本または住民票の写し、医師の診断書、合格証書）と同じ本籍地（都道府県名）・住所地・氏名を記載する。

本籍地都道府県名（国籍） 大分県

住 所 大分市大手町三丁目一番一号

氏 名 衛生 太郎

旧姓 食品 太郎

免許証に旧姓や通称名の併記を希望する場合は、氏名の下に記入する。

生年月日 平成11年 1月 1日

(和暦)

性 別 男 ・ 女

下記のとおり製菓衛生師の免許を受けたいので、製菓衛生師法施行令第1条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 免許の取消処分を受けたことの有無 有 ・ 無

2 免許の取消処分を受けた場合 取消し処分を受けてない場合は記入不要

(1) 理 由

(2) 取消処分年月日

3 製菓衛生師試験合格年月日及び番号 令和3年3月1日 第〇〇号

添付書類

- 1 戸籍の謄本若しくは抄本又は住民票の写し（住民基本台帳法（昭和42年法律第81号）第7条第5号に掲げる事項（出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）第19条の3に規定する中長期在留者及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法（平成3年法律第71号）に定める特別永住者にあつては、住民基本台帳法第30条の45に規定する国籍等）を記載したものに限り。）（出入国管理及び難民認定法第19条の3各号に掲げる者にあつては、旅券その他の身分を証する書類の写し）
- 2 麻薬、あへん、大麻又は覚せい剤の中毒者であるかないかに関する医師の診断書
- 3 他都道府県の試験の合格者にあつては、当該試験に合格したことを証する書類

備考

- 1 免許証に旧姓の併記を希望する場合は、氏名の下に旧姓を記入すること。
- 2 外国籍の方で、免許証に通称名の併記を希望する場合は、氏名の下に通称名を記入すること。
- 3 旧姓又は通称名の併記を希望する場合において、住民票の写しを提出するときは、旧姓又は通称名が記載されたものを提出すること。